亘理町

子育てサポーター だより

冬　号　令和7年1月 No.178号
発　行：子育てサポーターらびっと
事務局：亘理町生涯学習課
34−0510

子育てに絵本の読み聞かせとわらべうたを！

２０１３年日本小児科医会は「スマホに子守りをさせないで！」と、保護者に対する啓発活動をはじめました。メディアに囲まれた現代ではますます、乳幼児が身近な人と心地よい肉声でゆっくりと触れ合うという関わり方が必要になってきています。

啓発文には、以下のように書いてあります。

＊目と目を合わせ、語りかけることで、赤ちゃんの安心感と親子の愛着が育まれること
＊親子が同じものに向き合って過ごす絵本の読み聞かせは、共に育つ大切な時間である
＊散歩や外遊びなどで親と一緒に過ごすことは、子どもの体力・運動能力そして五感や共感力を育む

わらべうたや絵本の読み聞かせは、この３つを叶える大切な言葉の環境を作ります。

「わらべうた」ってなに？

わらべうたは、ことば・うた・あそび（動作）が含まれている伝承歌です。

【子どもから子どもへ伝えられてきたあそびうた】

♪ずいずいずっころばし（鬼きめ）　♪あんたがたどこさ（鞠つき）

【大人が子どもにうたう】

♪ねんねんころりよ　♪ここまでおいで　あまざけしんじょ

【季節にちなんだうた】

♪ななくさなずな

参考：「乳幼児おはなし会とわらべうた」
落合美知子　著　児童図書館研究会

第２章「親子でたのしむわらべうた集」には、たくさんのわらべうたが楽譜・遊び方と一緒に紹介されています。

ピープル・ツリー

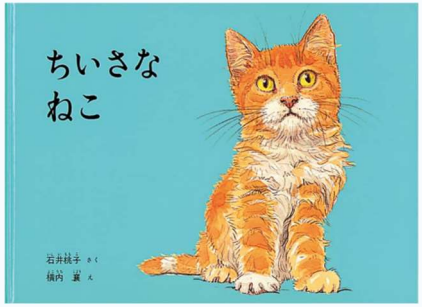
場　所：中央児童センター
時　間：１０：１５～１１：３０
内　容：自由遊び、絵本や紙芝居、工作など
対象者：子育て中の方どなたでも
開催日：令和７年　１月１７日（金）
２月　７日（金）
３月　７日（金）

申し込み不要、参加費無料
気軽に遊びに来てくださいね

子育てサポーターおすすめ本

「ちいさな　ねこ」

石井桃子　作　　横内襄　絵
福音館書店



小さな子猫は、お母さん猫の見ていない間に、ひとりで家の外へとびだしました。外には危険なものがいっぱい！子どもにつかまりそうになったり、車にひかれそうになったり、大きな犬に追いかけられたり、なんとか難を逃れていましたが…。お母さんの偉大さがわかる一冊です。